

第19回名経祭実施について ガイドライン

第19回名経祭実行委員会(meikeisai@nagoya-ku.ac.jp)

名古屋経済大学

1.実施方法

1. 2021年度第19回名古屋経済大学大学祭(以下名経祭)は、リアル(対面)開催にて実施します。
2. 実施内容は大きく分けて、①ステージイベント、②後夜祭の2つ。
3. 犬山市産業振興祭実施委員会主催、第18回犬山市産業振興祭(わいわい犬山フェスティバル)と合同開催で行う。
4. 愛知県と本学各種ガイドライン遵守の上、保健所の指示の下行う。

2.入場

1. 在学生は大学祭の参加を事前申し込み制とし、参加を希望する学生には事前に①学生番号②名前③学年④お弁当の希望を Google form にて11月26日(金)までに記入してもらう。【[ここをクリック](#)】
2. 入場する際に、リストバンドを配り入場してもらう。再入場の場合は、確認してもらう。
3. 入場にあたり、入場時に検温を行い 37.5 度以上の体温の来場者の入場を禁止する。
5. 入場にあたり手指の消毒を徹底する。(場内設置もします)
6. 会場内ではマスク着用の徹底(飲食時のみ外し短い時間で済ま

す。)

7. 室内企画では換気を常に行う。(扇風機等の設置等)
8. 会場内での大きな声や接触を伴う行為は禁止する。
9. ご来場のお客様に対し、【新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) COVID-19】のダウンロードの推奨 QR コードの掲示を行う。
10. 入場可能場所を7号館下ピロティと1号館の旧バス乗降口のみにする。
11. 会場内でも、適時アルコール消毒・手洗い・うがいの奨励。
12. 会場内では適切な距離を取っていただく。
13. 体調が悪くなった人用の部屋を準備する。
14. 来場にあたり、公共交通機関・以下企画の分散利用の呼びかけを行う。
15. 飲食ができる場所の制限し、食事中は黙食の徹底と席を1つ開ける等、距離を保ちます。
16. 食べ歩きは禁止。
17. 体験型ブースでは、道具の消毒等を徹底する。
18. また、屋内では入場可能者を収容人数の半分までとする。

3.企画

① ステージ企画

1. お客さんと演者との距離を確保する。
2. マイク等の使いまわす道具は、使用後アルコール消毒を行う。
3. 名経祭開催の1週間前から感染状況を確認して、適宜演者にフェイスシールドを付けてもらう。
4. 演者に対しては、催物の前後での行動をなるべく控えてもらい、体温確認等を行った上でパフォーマンスしてもらう。
5. 名経祭開催の1週間前の感染状況によっては、来場者体験型のステージイベントを中止する。

② 後夜祭(花火)

1. 例年通り手筒花火と打ち上げ花火を行う。
2. 屋外で実施するため、お客さんの間で距離を取ってもらうよう呼び掛ける。
3. 花火のみ参加の場合は、事前申し込みは必要とせず、入り口でリストバンドを見せてもらう、リストバンドをつけてない方は体温を測定する。

4.その他

1. 実施日に発表されている愛知県又は本学の各種ガイドラインを遵守する。
2. 場合によっては、オンラインに切り替える・本学学生のみ参加にする等別途開催方法の検討を行う。